

観光・視察プログラム

観光・視察プログラム

Sightseeing and Study Tour Program

日時 ▶ 平成25年5月31日(金)～6月3日(月)

概要 ▶

会議のために横浜を訪れる政府関係者、経済界関係者、メディア関係者等に対し、おもてなしと開催都市・横浜を国内外にPRするため、観光・視察プログラムを無料で提供しました。

主催 ▶ 横浜市

参加人数 ▶ 92人

内容 ▶

1 観光

5月31日(金)～6月3日(月)

- (1) 横浜市交通局定期観光バス「横浜ベイサイドライン」の活用
- (2) 観光施設(9か所とクルーズ船)で使える無料チケットを配布

【対象施設】

ランドマークタワー スカイガーデン、三溪園、横浜美術館、横浜マリンタワー、三菱みなとみらい技術館、帆船日本丸、横浜人形の家、原鉄道模型博物館、カップヌードルミュージアム、マリーンシャトル、シーバス

- (3) 市営バス・地下鉄一日乗車券「みなとぶらりチケット」の提供

2 視察

事前予約制でチャーターバスと通訳を手配

- (1) 6月1日(土)14:00～17:00
西谷浄水場
- (2) 6月2日(日)14:00～17:00
横浜・八景島シーパラダイス
- (3) 6月3日(月)14:00～17:00
サカタのタネ



観光・視察プログラム リーフレット
Leaflet

まちの装飾

Welcome Banners

概要 ▶

市内における会議開催の機運を高め、アフリカ各国からの来訪者へのおもてなしとして、市内各所においてフラッグや横断幕、懸垂幕等によるまちの装飾を実施しました。会議開催時には市内がTICAD V一色となり、街全体で会議参加者を歓迎しました。

1 みなとみらい21地区

期間 ▶ 平成25年5月7日(火)～
6月3日(月)

内容 ▶

バナーフラッグ：桜木町駅前広場、動く歩道、
クイーンモール橋、国際大
通り、けやき通り、自動車道

横断幕：動く歩道入口

懸垂幕：クイーンモール

2 市庁舎周辺地区

期間 ▶ 平成25年5月13日(月)～
6月3日(月)

内容 ▶

バナーフラッグ：くすのき広場、市民広間

横断幕：市庁舎前

懸垂幕：市庁舎前

3 バスマスク

期間 ▶ 平成25年5月18日(土)～
6月3日(月)

内容 ▶

横浜市交通局所有バス 840 台に掲出



みなとみらい21地区フラッグ
Banners in Minato Mirai21 area



クイーンモール
大懸垂幕
Huge banners at
Queen's Square
YOKOHAMA



市庁舎周辺フラッグ
Banners in front of City Hall



バスマスク
Bus-front masks

クリーンアップ活動

クリーンアップ活動

Cleanup Activities

概要 ▶

安全かつ円滑な会議開催を支援し、アフリカ各国からの来訪者をおもてなしするために、まちの美化を推進しました。

1 道路清掃の実施

～クリーンアップおもてなし～

道路局等が道路関連団体と協働して、みなとみらい 21 地区の道路の歩道を清掃し、アフリカ各国からの来訪者を歓迎しました。

期 間 ▶ 平成 25 年 5 月 29 日 (水)

主 催 ▶ 横浜市道路局



クリーンアップおもてなし
Cleanup Activity

2 放置自転車等の対策

みなとみらい 21 地区に放置されていた自転車・バイクを解消するため、放置監視員による巡回指導、放置車両の撤去作業等を実施しました。

期 間 ▶ 平成 25 年 5 月 27 日 (月)～
6 月 3 日 (月)



活動の様子
Cleanup Activity

3 道路、公園等の除草・清掃

テロ等警備対策やまちの美化を目的として、本市所管施設の除草、清掃を行いました。

期 間 ▶ 平成 25 年 5 月以降順次

記念品の贈呈

記念品の贈呈

Commemorative Gifts for African Leaders

概要 ▶

TICAD V 横浜開催を記念し、会議に参加したアフリカ各国首脳に対して、横浜市の花であるバラの金蝕が施された花器（大倉陶園製）をグリーティングカードとともに贈呈しました。



グリーティングカード
Greeting card

ようこそ横浜へお越しくございました。

370万市民の歓迎の気持ちを含めて、花瓶をお贈り申し上げます。

この花瓶は、横浜市内にある日本有数の皇室御用達の陶磁器会社により製造されたものです。“横浜市の花”である「バラ」のデザインがあしらわれ、横浜ならではの品に仕上げられています。

市の花「バラ」は、花と緑あふれる横浜を創造するシンボルとして、1989年に市民によって定められました。西洋バラの多くは、今から150年以上前の開港時の横浜から、日本に入ってきたと言われ、現在、横浜のみならず、全国でもとても親しまれています。

横浜と、そして日本と、アフリカとの交流も、横浜での第5回アフリカ開発会議を契機に、将来このバラの花のように大きな花を咲かせることを願ってやみません。

横浜での御滞在が素晴らしいものとなりますよう心からお祈りしております。

横浜市長 林 文子

グリーティングカードの内容



大倉陶園製花器
Flower vase



花器の底
Bottom of flower vase

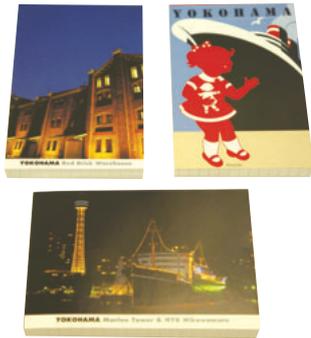
ウェルカムカード

ウェルカムカード

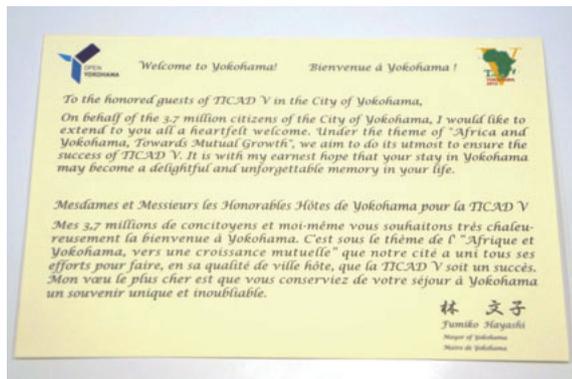
Welcome Card

概要 ▶

横浜に宿泊した会議関係者に対し、開催都市としての歓迎の意を表すため、市内ホテルの御協力をいただき、市長名のウェルカムカードと記念品をお渡ししました。



記念品 (メモパッド)
Souvenir



ウェルカムカード
Welcome card

ようこそ横浜へ！

TICAD Vで横浜を訪れる皆様へ

370万市民を代表し、心からの歓迎の意をお伝えいたします。「アフリカ、ともに成長するパートナーへ。」のテーマの下、私たちは、開催都市としてTICAD Vの成功に向けて全力で支援いたします。皆様の横浜滞在が、人生における二つとない素敵な記憶として残ること、それが私の切なる願いです。

横浜市長 林 文子

横浜 PR キット

横浜 PR キット

Yokohama Promotion Kit

概要 ▶

会議関係者に横浜の魅力をアピールするとともに、快適な横浜滞在の一助となるよう、横浜PRキットを作成・配布しました。

内容 ▶

- 1 風呂敷
- 2 英語・仏語版「Welcome to Yokohama」
(横浜案内リーフレット)
- 3 横浜 PR DVD
- 4 ヨコハマガイドブック
(市内レストランガイド)
- 5 観光・視察プログラムリーフレット



横浜 PR キット
Yokohama promotion kit

アフリカ関係者の来訪

アフリカ関係者の来訪

Visits by African Representatives

期 間 ▶ 平成 24 年 2 月～平成 25 年 6 月

概 要 ▶

平成 24 年 1 月の TICAD V 横浜開催決定以降、アフリカ各国政府関係者、アフリカ各国駐日大使、及び国際機関の関係者が多数、横浜を訪れました。

来訪時には、TICAD V に向けた取組や、港湾、交通、福祉など横浜市の様々な施策について紹介する機会を設けました。

主な来訪実績 ▶

- 1 ジョアン・ミゲル・ヴァイケニ駐日アンゴラ共和国大使
平成 24 年 7 月 4 日(水)
- 2 サロメ・タダウス・シジャオナ駐日タンザニア連合共和国大使、モハウ・ペコ駐日南アフリカ共和国大使、ヤンゴー・セベリー・テレウォダ駐日リベリア共和国大使
平成 24 年 9 月 14 日(金)
- 3 マクタール・ディオップ世界銀行アフリカ担当副総裁
平成 24 年 10 月 17 日(水)



駐日アンゴラ大使
H. E. Ambassador of Angola



駐日南アフリカ大使、駐日リベリア大使、駐日タンザニア大使
H. E. Ambassador of South Africa, Liberia and Tanzania



世界銀行アフリカ担当副総裁
Vice President for Africa, World Bank